



男のモ
がたり

音仙人

知名 宏師さん

かつて、コザと呼ばれていた国際色豊かな歓楽街、沖縄市胡屋には音楽があふれている。戦後、アメリカから流入してきたジャズやロックが、夜ごと演奏された町だ。メインストリートである中央パークアベニューの喧嘩を抜け、一本裏通りに入ると、今でも古い家々の佇まいが残り、どこか懐かしさを感じさせる。その裏通りを散策していると、ふ

と澄んだピアノの音に耳を奪われる。大きな音ではないのに、遠くからでもわかるほど、明瞭な音形だ。音に導かれて近づいていくと、そこにあるのは、ガラス張りの店の前に置かれた、スピーカーとアンプ。まるで、目の前に演奏者がいるかのような感覚に落ち入る。看板には、「知名 御多出横」の文字。

この臨場感あふれる音を表現する

と題するかのようだったという。

共にラジオを作ってきた仲間も、いつしかいなくなつたが、知名さんは、アンプやスピーカーなどのオーディオ

自作のおもしろさに心を奪われた。家族を中心に支えられる、知名御多出横は、すべてハンドメイド。独自の改良を重ね、新しいオーディオの道を切り開いた。知名さんは、「シンプルなものを作ることが難しい」と話す。大手メーカーの複雑に構成された製品とは、見た目からして一線を画す。

知名オーディオの特徴の一つは、部品を取り付ける際、ハンダ付けをしないこと。ハンダを使うと、どうしても音に歪みが出る。知名さんは、電気溶接することで、歪みのない音を実現している。電気溶接の問題点は、高温になってしまう、熱に弱い部品を壊してしまうことだが、自作の溶接機によって、この問題を解決した。

そして、もう一つの特徴は、全指向性のスピーカーだ。これにより、部屋のどこにいても、ステレオの臨場感が得られ、スピーカーの正面にいない必要はない。これらにより、驚くほどクリアで、部屋のどの場所にも優れた音響を実現する、オーディオができた。団塊世代のあこがれは、かつて高

沖縄の小さな工場から世界へ

オーディオ製作の新しい道を

切り開く知名御多出横



全指向性のスピーカー。まるで、目の前で実際に演奏されているかのような音が広がる



■知名御多出横 (ちなオーディオ)
●那覇店
〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 1-2-25
☎0120-097-215 直通 098-862-6222
AM11:00~PM7:00
●コザ工場
〒904-0004 沖縄県沖縄市中央 3-13-11
☎0120-663-994 直通 098-938-3994
AM9:00~PM6:00
ホームページ <http://www.audio.co.jp/>

級スピーカーであった。その音に

対するこだわりを、ずっと、研究、再現し続けてきたこの全指向性スピーカーは、一聴に値する。

たゆまぬ努力を続ける、知名さん。優れた製品を作るヒントは、「すべてお客さんがもっている」という。電気溶接も、全指向性スピーカーもお客さんからヒントをもらった。スピーカーから出る音に耳を傾け、お客さんの声に耳を傾ける、その謙虚な姿勢に、優れたオーディオが生まれる秘密があるようだ。

すばらしい音楽は、人を幸せにする。優れた機器を使うことによって、さらに、音楽を聴く喜びが増す。人々を幸福へと導くオーディオは、沖縄の小さな工場から世界へと運ばれる。

文・撮影 仲宗根寛



雨の日も風の日も、屋外展示されるスピーカーとアンプ。耐久テストも兼ねており、その実力は本物だ